

# 柏市 農業委員会だより

平成26年9月16日

## 第35号

発行 柏市農業委員会 〒277-8505 柏市柏五丁目10番1号 ☎ (04) 7167-1111 (代表)



恩田 実さん



佳与さん

坂巻 良平さん

清子さん

**がんばれ！  
大井の若手農業者！！**



吉野 悟さん

政子さん

博子さん



恩田 征典さん



(記事) 谷田貝 和代 副編集委員長

大正十年に恩田藤太郎氏により「かぶ」が栽培されたと伝えられ、昭和十年には、豊四季第一出荷組合が設立され、「豊四季かぶ」の出荷が組織的に開始されました。現在は研究を重ねて高品質のかぶの生産が出来るようになり、柏が日本一の生産地となりました。

豊四季村の歴史  
大正三年に千代田村に合併  
大正十五年に柏町に合併  
昭和二十九年に東葛市を経て柏市へ

明治初期から、小金牧の四番目の入植であること。そして、四季にわたり豊かな作物が実るようになると名づけられたそうです。

「豊四季」

地名の由来

# 農業分野に関する 規制改革について

平成26年6月13日、規制改革会議は農業委員会やJA等の見直しを盛り込んだ「規制改革に関する第2次答申」を安倍首相に提出しました。今後この答申で示された事項が成長戦略等に盛り込まれ、来年の国会にて関連法案が提出されることが見込まれます。この中で、農業委員会は市町村長が選任する委員により構成され、現行の半分程度の規模にするということ。農業生産法人については、役員要件、構成員要件を見直し、農業関係者以外の参入をさらに緩和することが示されています。これに対し、千葉県農業会議は要望書を県知事に提出しました。また、要望書の裏づけとして県内の農業委員会で署名活動が行われました。柏市農業委員会でも様々な意見が出ていることから、ここでは懸念事項を一部紹介します。

農業をこれまで支えてきたのは地域農業者の皆様であり、これからもそれは変わらないはずです。一人一人の農業者が問題を考えることが大切ではないでしょうか。

## 懸念事項

### ○農業委員会等の見直し

(選挙・選任方法の見直し)について

- ・選挙制度を無くすと、地域の意見を反映できなくなってしまうのではないか。

- ・市町村長の選任にしたところで、透明化が図られるだろうか。

- ・認定農業者等は日頃の農業に多忙であるのに、荒廃農地対策などに少人数で対応できるのだろうか。

### ○農地を所有できる法人の見直しについて

- ・これまでの農地法改正により、既に多くの生産法人が参入している。これ以上の要件緩和は必要なのだろうか。

- ・現在「人・農地プラン」の様子に地域の担い手が重要視されているが、要件の緩和により参入した法人が地域の担い手として、責任ある農地の管理ができるのだろうか。

※以下は平成26年6月13日

規制改革に関する第2次答申より

### 農業委員会等の見直し

(選挙・選任方法の見直し)

農業委員会の使命を適格に果たすこ

とのできる適切な人物が透明なプロセスを経て確実に委員に就任するようにするため、選挙制度を廃止するとともに、議会や団体推薦による選任制度を廃止し、市町村議会の同意を要件とする市町村長の選任委員に一元化する。

その際、事前に地域からの推薦・公募等を行えることとする。これに伴い、市町村長は、農業委員の過半は認定農業者の中から選任し、また、利害関係がなく公正に判断できる者を必ず入れる。

また、機動的な対応を可能とするため、農業委員は現行の半分程度の規模にする。さらに、女性・青年農業委員を積極的に登用する。

なお、委員にはその職務の的確な遂行を前提としてふさわしい報酬を支払うよう報酬水準の引き上げを検討する。

### 農地を所有できる法人の見直し

(役員・構成員要件の見直し)

農業生産法人の制度は、長年にわたる耕作に従事してきた農業者の豊富で有益な経験と、新しい世代や異なる地域・業種の知恵・技術・ノウハウとを

つなぐ観点から、その充実・拡充が検討されるべきである。この点については、現行の農業生産法人の要件については、事業規模拡大に十分に対応できるか、農業者の資金調達手段を狭めていないか、その制度が現場に携わる者にとつて簡素で分かりやすいものになっているか等の観点から所要の改善が求められる。従って、現行の農業生産法人制度に係る改善を図るため、以下を内容とする改正案を次期国会に提出する。

- ・役員要件について、役員又は重要な使用人のうち、一人以上が農作業に従事しなければならないものとする。
- ・構成員要件について、議決権を有する出資者のうち、2分の1を超える者が農業関係でなければならない一方で、2分の1未満については制限を設けないものとする。

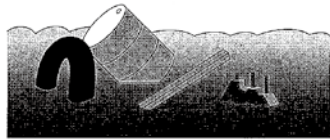
### 「規制改革会議とは？」

内閣府設置法に基づき設置された審議会で、必要な規制改革を進めるための調査審議を行い、内閣総理大臣へ意見を述べることを等を主要な任務として、平成25年1月23日に設置されました。「安倍内閣の1丁目1番地」と呼ばれ、安倍内閣の成長戦略において重要な位置付けとなっております。

# 農地は狙われています。安易に土地の提供を行うと…。

農地の利用に関するトラブルが非常に多くなっています。農地の管理は所有者の責務です。適正な利用をお願いします。

## 農地の適正利用について



■「無料で畑を使い易くしてあげます」といわれ、結果、産廃を埋められる



■「資材置場にさせてください」といわれ、結果、廃棄物の山積み…



耕作されていないたんぼや畑



たんぼや畑に土を入れて造成



耕作しやすい農地になったネ

田・畑を埋め立てて農地造成する場合は**農地法の許可が必要**です！

- 国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人は誰でも加入できます。
  - 自分の年金原資を自分で積み立てる、積立方式の確定拠出型年金です。
  - 保険料は月額2万円から6万7千円までの間で千円単位で自由に選択でき、また、いつでも見直すことができます。
  - 80歳までの保障が付いた終身年金です。
  - 保険料の全額が社会保険料控除として計上できるなど税制面の優遇措置があり、所得税・住民税の節約になります。
  - 認定農業者や青色申告者等に対しては、国から保険料の補助(2割〜5割)があります。
- お問い合わせは、農業委員会事務局までご連絡ください。

国が支える。安心が大きくなる

### 担い手積立年金

農業者年金

農業者だけが加入できる農業者年金は、多くのメリットがあるお勧めの年金制度です。

## 女性コーナー



伊藤 ええ子さん

今回は、ブルーベリー農家を営む女性農業者、高柳の伊藤さんを紹介します。伊藤家は、ブルーベリー(25a)・ナシ(120a)・レモン・ネクタリン・リンゴなどを栽培。ナシは夫の文夫さん、ブルーベリーは妻のええ子さん、施肥剪定から管理、収穫販売まで一人で行っています。

ブルーベリー畑「フルーツガーデン・イトウ」は東武線高柳駅から徒歩7分。市街地の中にあつて、摘み取りのほかに直売所で生果の販売・宅配、ジェラートやジャムなどの加工品販売を行っています。

ええ子さんは、市内でも早くからブルーベリー事業に取り組み、多品種を栽培。先進事例として視察も多く受け入れているなど、柏市ブルーベリー組合員のリーダー

的存在のお一人です。

「おいしいもの、良質なものを提供することで柏市がブルーベリーの産地として認知されれば嬉しい」そうおっしゃるええ子さん。

お客様の要望を取り入れた新品种の改植を行い、摘みとり入園も予約制にして品質を落さないよう心がけているそうです。

シーズン中はツイッター発信と柏ブルーベリー組合のホームページの管理も行っています。

苗木がようやく成木になって生産量も増えてきたので、これからセミドライのように一次加工して年中販売したいそうです。引き続き良質なブルーベリーを作ってください。



左からブルーベリーの実、アイス、ジャム

(記事・写真) 杉野 光明 編集委員長

## 表紙の農業者紹介③⑤大井の若手農業者

今回は、大井地区の若い担い手の方をご紹介します。4名の方の次の質問をしました。①年齢 ②未婚既婚 ③農業を始めて何年 ④主な作物 ⑤主な販売先 ⑥最後に一言（PRや豊富）

坂巻 良平さん



①33歳②既婚③10年位④トマト・葉物類・ズッキーニ⑤道の駅しようなん・都内のレストランほか⑥レストラン等からは色々な要望をいただきますので、それぞれのニーズにあった品種に挑戦していきたいです。色々な方に野菜を食べていただきました。

恩田 征典さん



①32歳②未婚(募集中)③4年位④オクラ・きゅうり・なす・枝豆等⑤道の駅しようなん⑥冬には大根や小松菜も作っています。今の時期はオクラがおすすめです。直売所に来店の際は、是非美味しい野菜を買って下さい。

恩田 実さん



①28歳②未婚(募集中)③5年位④トマト中心・トウモロコシ・ブドウ⑤道の駅しようなん・かわで・農家のつどいほか⑥時代もあります、今の仕事に満足しています。イベントにどんどん参加し、トマトを使った創作料理を始め、地域に協力し活性化していきたいと思っています。

吉野 悟さん  
(吉野ハープ農園)



①38歳②既婚③10ヶ月位④コリアンダー等ハープ類ほか⑤道の駅しようなん・かわで・都内のレストランほか⑥農家が直接営業するのがこれからの農業だと考えています。コリアンダー等のハープを主流に、多品目の野菜を作り、販売先をもっと広げて行きたいです。

今回の取材を通してそれぞれの農業に対する思いを垣間見る事ができたと同時に、自分の20代、30代の頃を思い出し、密かにエールを送る自分がいきました。・・・**がんばれ!**

(記事・写真 坂巻 洋行 編集委員)

## 農業委員会総会等日程

※赤字が面接日です。  
※申請の締め切りは毎月10日です。  
(届出は随時受け付けます。)

調査会日程	総会日程
9月18・19日(木・金)	9月25日(木)
10月20・21日(月・火)	10月24日(金)
11月17・18日(月・火)	11月25日(火)
12月17・18日(水・木)	12月25日(木)
1月19・20日(月・火)	1月26日(月)
2月18・19日(水・木)	2月25日(水)
3月17・18日(火・水)	3月24日(火)

## 利用状況調査について

農業委員会では、遊休農地の状況を把握するため、農地法の規定により、毎年、市内全域の農地の利用状況調査を実施しております。遊休農地の所有者に対しては通知を行い、農地の適正な管理をしていただくよう指導しています。遊休農地の解消に向けて、ご理解とご協力をお願いいたします。

編集委員会委員長  
編集委員会副委員長  
編集委員

杉野 光代  
谷田 貝野  
飯塚 恒和  
金塚 幸一  
坂倉 洋行

安心・安全・美味しいをテーマに新鮮な野菜をお届けします。



## 道の駅しようなん 農産物直売所

営業時間 4月～8月 9:00～19:00

9月～3月 9:30～18:00

定休日は毎月第二水曜、8月は無休

TEL 04-7190-1132 Fax 04-7193-3324

ホームページ <http://michinoeki-shonan.jp/>

今採り農産物直売所



\*地産地消をテーマに地元  
の農家が集まりました。  
「どれをとっても新鮮」が自慢!

柏市高田100番地  
TEL 04-7141-6755  
営業時間：9:00～18:00  
定休日：水曜日